

気候変動とその影響緩和策に関するシンポジウム

近年、**地球温暖化に伴う気候変動により激しい雨による被害が発生したり、雨が降らずに水不足に悩む**地方が増えております。

そのため、高知工科大学と東京大学では、気候変動の影響について研究しています。吉野川などで洪水や干ばつが増えるなど、私たちの生活にも影響すると考えられています。

四国、徳島県がどのような影響を受けるのか、研究成果を5年間（1年に1回シンポジウム開催）に亘り、住民の方々へお知らせすることを目的にシンポジウムを開催します。皆さまには、**シンポジウムに出席して頂くとともに、モニターとして貴重なご意見を頂きたい**と考えております。第1回のシンポジウムの開催は下記のとおりです。**多くの皆様のご参加の申し込みをお待ちしております。**

【第1回シンポジウム】

日時：平成23年3月19日（土）

13:30～16:00

場所：徳島ホール（徳島市幸町1丁目6）

※入場無料



【シンポジウム申込、モニター登録】

○シンポジウムのご参加または、モニター登録は、下記 URL もしくはお電話にてお申し込みください。（当日直接参加も可）

○モニター登録された方：シンポジウムに参加できない場合には、後日、郵送かメール等で資料等を配布いたします。

【お問合せ先】

高知工科大学社会マネジメント研究所

Tel 0887-57-2792

E-mail yoshino@kochi-tech.ac.jp

URL <http://management.kochi-tech.ac.jp/kikou>

主催：高知工科大学、東京大学

後援：四国水問題研究会事務局

※四国水問題研究会事務局とは、国土交通省四国地方整備局、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、（独）水資源機構 吉野川局で構成されております。